2025年

兵庫県マスコット
はばタン

第26回 日本認知症グループホーム全国大会 in 兵庫

グループホームの輝く未来をえがこう!
～認知症基本法とともに～

期日 2025年12月3日(水)・4日(木)

会場 神戸国際会議場

主催 公益社団法人
日本認知症グループホーム協会

神戸メリケンパーク・ハーバーランド

姫路城

明石海峡大橋

阪神甲子園球場

有馬温泉

第26回
日本認知症グループホーム全国大会 in 兵庫

テーマ

グループホームの輝く未来をえがこう！
～認知症基本法とともに～

趣　旨

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」（以下、認知症基本法）が２０２４年１月１日に施行されました。日本における６５歳以上の認知症の人の数は、２０１２年は４６２万人（高齢者の約７人に１人）でしたが、２０２５年には７００万人（高齢者の約５人に１人）に達すると見込まれることが背景としてあげられます。

認知症基本法では、「認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会」としてのあるべき姿や、「全ての認知症の人が、基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができるようにすること」という人権に基づく考え方などが意識されています。

しかしながら、日々の暮らしの支えとなる介護保険制度は、「利用制限・負担増」が相次ぎ、重度の要介護者に偏重する方向に向かい、認知症において最も大切な初期の支援は地域に委ねられているのが現状です。

認知症基本法の施行、介護保険法２５周年という節目を迎えたこの時期にこそ、「幸齢社会」実現会議で掲げられた「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という「新しい認知症観」に基づくサービスが実践されているのか、また、実現できるのか、いま一度原点に立ち返って見直すことが必要なのではないでしょうか。

兵庫県神戸市で開催する全国大会は、日本認知症グループホーム協会の新たな進展のためのステップとなり、認知症グループホームの輝く未来が描ける共生社会の実現をめざす大会になりますよう、皆様のご参加をお待ちしています。

期　　日　令和７年12月３日（水）・４日（木）

会　　場　神戸国際会議場（〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目9-1）

主　　催　公益社団法人　日本認知症グループホーム協会

運　　営　第26回日本認知症グループホーム大会実行委員会

対　　象　会員（代表者・職員等）、GH 事業者、利用者、家族、行政、学生、運営推進会議委員、地域密着型サービス・特養・老健・慢性期医療機関・有料老人ホーム等介護・福祉・医療関係者、一般市民など

参加予定人数　900人

参　加　費　GH協会員事業所職員：12,000 円　協賛団体会員事業所職員：15,000円
非会員事業所職員　：17,000 円　利用者・家族・学生等　：　2,000円

意見交換会費（懇親会費）　13,000円

参加申込締切日　令和7年10月31日（金）まで
https://ghkyo.or.jp/user-rights/competition/　からお申込みください

後援（予定）

兵庫県／神戸市／公益社団法人日本医師会／社会福祉法人全国社会福祉協議会／社会福祉法人仁至会認知症介護研究・研修大府センター／公益財団法人さわやか福祉財団／公益社団法人全国老人福祉施設協議会／公益社団法人全国老人保健施設協会／公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会／一般社団法人日本慢性期医療協会／公益社団法人認知症の人と家族の会／住友生命保険相互会社／国立研究開発法人国立長寿医療研究センター／社会福祉法人全国社会福祉協議会全国ホームヘルパー協議会／社会福祉法人東北福祉会認知症介護研究・研修仙台センター／社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター／公益財団法人介護労働安定センター／公益財団法人全国老人クラブ連合会／公益財団法人テクノエイド協会／公益財団法人日本訪問看護財団／公益社団法人全国有料老人ホーム協会／公益社団法人全日本病院協会／公益社団法人日本栄養士会／公益社団法人日本介護福祉士会／公益社団法人日本看護協会／公益社団法人日本歯科医師会／公益社団法人日本歯科衛生士会／公益社団法人日本社会福祉士会／公益社団法人日本精神科病院協会／公益社団法人日本精神保健福祉士協会／公益社団法人日本薬剤師会／公益社団法人日本理学療法士協会／一般社団法人シルバーサービス振興会／一般社団法人全国介護事業者協議会／一般社団法人全国介護付きホーム協会／一般社団法人全国デイ・ケア協会／一般社団法人全国訪問看護事業協会／一般社団法人日本医療法人協会／一般社団法人日本介護支援専門員協会／一般社団法人日本言語聴覚士協会／一般社団法人日本作業療法士協会／一般社団法人日本認知症ケア学会／一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会／一般社団法人日本認知症学会／　他

大会運営・分科会発表申込等　問い合わせ先

日本認知症グループホーム協会事務局

〒160-0015　東京都新宿区大京町23-3　四谷オーキッドビル8F
TEL：03-5366-2157　FAX：03-5366-2158
電話対応：平日10時～16時（土日祝日は休業）

大会参加・旅行 / 宿泊申込　問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社神戸支店

〒650-0032　神戸市中央区伊藤町121　神戸伊藤町ビル２階
TEL：078-321-5005　FAX：078-321-5019
メールアドレス：ninchisho2025@mwt.co.jp
担当：西村・二宮・礒野
営業時間：10:00～17:00（土・日・祝日除く）

大　会　日　程

1日目　12月3日（水）

9：10	受付開始		
10：00	開会式 開会宣言　大会実行委員会委員長　加藤　武男 大会長（主催者）挨拶　大会長　河﨑　茂子 来賓祝辞、来賓紹介 表彰式 協会表彰、演題表彰 メインホール		
11：00	基調講演 厚生労働省（予定） メインホール		
12：00	昼食休憩		
12：50	特別講演 講師：矢野　燿大（やの　あきひろ）　氏 元プロ野球選手／元阪神タイガース監督 メインホール		
14：05	休　憩		
14：15	シンポジウム 『認知症基本法を踏まえたグループホームの役割 ～認知症にやさしい町・共生社会を目指す神戸モデルの挑戦～』 座　長 柿木　達也 先生 （かきぎしあわせクリニック　院長） シンポジスト 久次米　健市　先生 （くじめ内科　院長） 他2名（予定） メインホール		認知症グループホームの経営を語る場1
16：05	休　憩		
16：35	教育講演 「認知症になってからのセカンドストーリー」 一般社団法人セカンド・ストーリー 代表理事 山中　しのぶ　氏 高知家希望大使 （認知症本人大使） メインホール	認知症グループホームの経営を語る場2	これからのグループホームを語る場 （職員交流会）
18：05	1日目終了		
19：00	意見交換会（懇親会） 神戸ポートピアホテル（本館地下1階「偕楽」） ※要事前申込		
21：00	意見交換会終了		

2日目　12月4日（木）

8：30	受付開始			
9：00	分科会 （演題発表） 会場A メインホール	分科会 （演題発表） 会場B	分科会 （演題発表） 会場C	ポスターセッション 3Fラウンジ
12：00	昼食休憩 12：15～13：05 昼食講演 講師：フリーアナウンサー　桑原　征平　氏 メインホール			
13：15	分科会 （演題発表） 会場A メインホール	分科会 （演題発表） 会場B	分科会 （演題発表） 会場C	ポスターセッション 3Fラウンジ
15：15	閉会式 大会総括　総務委員長 次回大会挨拶　次回大会実行委員長 次回大会旗引き継ぎ 閉会挨拶　大会実行委員会副実行委員長 メインホール			
15：40	終　了			

内　容

基調講演　12月3日(水)11：00

厚生労働省（予定）
会場：メインホール

特別講演　12月3日(水)12：50

講師：元プロ野球選手／元阪神タイガース監督　矢野（やの）　燿大（あきひろ）氏
会場：メインホール

シンポジウム　12月3日(水)14：15

『認知症基本法を踏まえたグループホームの役割
～認知症にやさしい町・共生社会を目指す神戸モデルの挑戦～』

座　長：かきぎしあわせクリニック院長　柿木　達也 先生
シンポジスト：くじめ内科　院長　久次米　健市 先生
他2名（予定）

会場：メインホール

教育講演　12月3日(水)16：35

「認知症になってからのセカンドストーリー」

講師：一般社団法人セカンド・ストーリー　代表理事　山中　しのぶ 氏
高知家希望大使（認知症本人大使）

会場：メインホール

認知症グループホームの経営を語る場
第1部：12月3日(水)14：15～16：05　※定員80名・要事前登録

認知症グループホームの経営を語る場
第2部：12月3日(水)16：35～18：05　※定員80名・要事前登録

職員同士の語る場　12月3日(水)16：35

分科会（演題発表）会場A～C　12月4日(木)9：00

ポスターセッション会場　12月4日(木)9：00

会場：3階ラウンジ

昼食講演　12月4日(木)12：15～13：05

講師：フリーアナウンサー　桑原　征平 氏
会場：メインホール

「認知症グループホームの経営を語る場」※定員 80 名
（3日　第1部 14：15 ～ 16：05、第2部 16：35 ～ 18：05）

「認知症グループホーム経営を語る場（意見交換・自由討論会）」の参加者を募集します。

趣　　旨

社会情勢が大きくインフレ局面をむかえる中、賃上げによる人件費の高騰、大幅な物価高騰、慢性的な人材不足などにより、グループホームの現場は、かつてないほどの厳しい経営を強いられています。

当協会調査においても、求人しても応募がない、人材派遣・紹介料が高額で負担となっている、外国人介護人材の採用方法が分からない、人件費・経費の支出増加により経営が圧迫されている、入居者の確保が難しくなっている、職員が高齢化しているなどの切実な声があげられています。

また、国においては、職場環境改善や生産性向上、介護テクノロジーの利用促進、介護助手等によるタスクシフト/シェアの推進、事業者間の協働化・連携の推進などの方向性が示されています。

こうした状況に対応していくために、「うちでは人材確保のためにこのような工夫をしている」「外国人介護職員が働きやすい環境を整えたら定着率が向上した」「間接業務の効率化のため社会福祉連携推進法人制度の活用を計画している」等々、それぞれの事業所の好事例や、「地域情勢的に外国人介護職員の採用が難しい」「グループホームらしいケアの実践と経営の安定化の両立をどのように図っていくか」等々、課題やお困りごとについて、グループホームの仲間とともに心ゆくまで語り合い、解決策を探っていきませんか。

この経営を語る場は、グループホーム経営に関する話であれば何でもありの自由な意見交換の場です。ざっくばらんに語り合い、経営のヒントを一緒に見つけましょう。

募集要項

【対　　象】 認知症グループホームの経営者、管理者等

【申込方法】 ご参加を希望する場合は、１日目14時15分プログラム選択の選択項目で「GH経営を語る場１」を、１日目16時35分プログラム選択の選択項目で「GH経営を語る場２」をお選びください（どちらか片方だけの参加も可です）。なお、本プログラムは事前の参加申込が必要となります。予めご理解のうえお申込みください。

※定員に達し次第、締め切りいたします。参加ご希望の方はお早目にお申込みください

これからのグループホームを語る場　職員交流会
（3日　16：35 ～ 18：05）

「これからのグループホームを語る場（職員交流会）の参加者を募集します。

趣　　旨

前回の広島大会で初めて開催した、グループホーム職員を対象とした全国の仲間とグループホームケアについて語り合う場を企画「これからのグループホームを語る場」。大会終了後にいただいた皆さまのアンケートでも非常に好評で、継続した開催をご希望される方が多かったため、今年の兵庫大会でも実施する運びとなりました。

認知症グループホームならではのテーマを基に、日頃現場での嬉しい事・悩ましいこと・成功談・失敗談などみんなで話し合いましょう。全国各地の仲間と交流することで初めて気が付けること、新たに勉強になること、自分たちのケアの良さの再発見など、連携や知識の共有が生まれます。新たな気づきを得ながらケアの輪を広げ、未来につながる語りの場にしましょう！皆様の参加が、変化と新たな可能性を生み出す力になります。ぜひ、多くの方にご参加いただき、全国の仲間とグループホームの新しい形を作り上げていきましょう。

募集要項

【対　　象】 認知症グループホームで普段ケアをしている職員

【申込方法】 ご参加を希望する場合は、１日目16時35分プログラム選択の選択項目で「これからのグループホームを語る場（職員交流会）」をお選びください。

分科会・ポスターセッションの発表について（演題募集テーマ）

大会の分科会及びポスターセッションの発表演題を募集いたします。

大会のテーマ「グループホームの輝く未来をえがこう！～認知症基本法とともに～」及び大会趣旨（開催案内2ページ目に記載）のもとグループホームに入居されている方が生きがいを持って暮らし続けられる取り組みや研究をまとめた発表を募集いたします。また、次回大会におきまして、この発表の中から優れた内容のものを選定し、優秀奨励賞、奨励賞として発表します。皆様の事業所での実践を、全国の舞台で発表されることを大いに期待いたします。

●分科会・ポスターセッション（共通）

番号	演題募集テーマ：演題の趣旨・背景	キーワード
1	認知症基本法では、全ての認知症の方がひとりの尊重される個人として大切な権利を持ち、自分の意思を大切にしながら日常生活や社会生活を送れるようにすることが重視されています。そこで、グループホームならではの「個性や自己決定を尊重したケア」「役割のある生活」「アクティビティや食の工夫」等日々暮らしの中で認知症の方が自然に笑顔になれるような素敵なアイデアや取り組みの実践例の発表を募集します。	グループホームケア パーソン・センタード・ケア 自立支援 フレイル予防
2	認知症の方々が安心して暮らせる地域づくりのために、グループホームは「認知症ケアの拠点」として大切な役割を担っています。社会参加や働く機会の確保、相談支援の充実、地域の様々な人々と協力した交流の場づくり等が求められています。そこで、地域との連携を深める取り組みや認知症カフェ、伴走型支援、地域包括ケア、ともに支え合う社会の実現に向けた取り組みの発表を募集します。	地域貢献・地域連携 地域拠点・認知症カフェ 認知症伴走型支援 若年性認知症 地域包括ケア・共生社会 共用デイ 緊急ショートステイ
3	地震や台風、異常気象による自然災害が全国各地で発生しており、感染性胃腸炎や新型コロナウイルス、インフルエンザ等による感染症も、介護の現場では大きな業務負担となっています。災害などの体験談やその対策、ＢＣＰを基にした訓練や研修、地域と連携した取り組み、各施設での工夫、課題等に関する発表を募集します。	感染症実体験 自然災害実体験 感染症対策 自然災害対策 ＢＣＰ（事業継続計画）
4	入居者の高齢化・重度化が進んでいるなかで、誰もが何らかの病気を抱え、「治す医療」から「治し、支える医療」への転換が求められ、医療・介護・生活支援等の多様なサービスが切れ目なく提供され、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしを継続できるよう、関係機関が連携して対応することが重要になってきています。重度化への対応や看取りの実践、ＡＣＰなどの取り組みについての発表を募集します。	重度化対応 医療連携 看取り ＡＣＰ（アドバンス・ケア・プランニング）
5	介護の現場では、より安心で温かい環境を作ることが大切です。そのためにも、職員が心身ともに健やかに働ける環境づくりが重要となります。また、利用者の方々が尊厳を持って安心して過ごせるよう、権利を大切にする介護の在り方がますます注目されています。介護に関わる全ての方がお互いに支え合いながら心豊かに過ごせる場作りや仕事に伴う疲労やストレスを軽減するための実践例の発表を募集します。	権利擁護・虐待防止 ストレスマネジメント リスクマネジメント ハラスメント・カスタマーハラスメント
6	介護現場では外国人労働者の活躍を支える仕組みの整備が進められています。また、介護ロボットの活用や高齢者見守りシステムに代表されるＩＣＴ技術の導入等による業務負担を軽減する工夫も求められています。これらの新しい取り組みによって、介護従事者の働きやすさや利用者の安心感を高め、利用者にとって質の高い介護を提供することが可能となった実践例の発表を募集します。	人材確保・行政支援策 人材育成・人材定着 業務改善・環境改善 生産性向上（ＩＣＴ、ロボット） 物価上昇・物価高騰対策
7	その他、１～６に含まれない、各施設の特徴ある取り組みなどの発表を募集します。	

※ご提出いただいた抄録を査読させていただいた後、**分科会会場Ａ～Ｃおよびポスターセッション会場Ｉ**に振り分けさせていただきます。なお、**演題テーマ番号（上記１～７）と、実際の分科会会場番号（分科会会場Ａ～Ｃおよびポスターセッション会場Ｉ）は一致しませんのでご注意ください。**（同一会場で複数種類の演題テーマ発表がされます）。

分科会発表/ポスターセッション募集について

Ⅰ.発表形式等について

演題発表の時間については、今大会でも引き続き各発表時間を10分、質疑応答時間を５分とし、十分な時間を取って学び交流できるよう配慮しました。また、今大会では大会２日目を発表専用の日として集中実施しますのでご期待ください。

なお**発表形式の変更をお願いする場合があります**が、変更については、**分科会／ポスターセッションのいずれかの発表が優位であるなどというのではなく**、提出いただいた抄録原稿を**実行委員会担当部門が査読し、適切な発表形式に振り分けさせて頂くもの**です。予めご了承ください。

	分科会発表	ポスターセッション
形式内容	分科会発表はパワーポイントなどを使用して研究成果を直接説明していく発表形式です。	発表や報告したことを文字や写真などを使い、自由に掲示することができます。また、発表場所の前に各自で用意した資料などを置くことができます。
発表時間	準備・発表　10分以内　質疑５分	準備・発表　10分以内　質疑５分
使用機材	パワーポイントのみ	ボード展示（120 × 90cm）
その他	ご希望の発表形式にならない場合もございます。あらかじめご了承ください。	

分科会発表ならびにポスターセッションの発表要領

●応　募　資　格：本大会参加者であること（別途大会参加手続きを必ずして下さい）
●費　　用：資料作成費、郵送料、参加費、旅費、宿泊費など、全て自己負担となります。
●発表申込の締切：令和７年８月13日（水）必着（必ず抄録原稿も締切日までにご提出ください）
●発表の申込方法：協会ホームページから大会サイトに進み、「分科会発表・ポスターセッション申込フォーム」にアクセスし、オンラインフォームから申込登録を行ってください。
●抄録原稿の提出方法：大会サイトに掲載されている「抄録原稿様式」をダウンロードのうえ、Eメールにて大会事務局へ提出ください。

大会ウェブサイト　https://www.ghkyo.or.jp/user-rights/competition

①上記の大会サイトへ進み、「演題発表（分科会発表・ポスターセッション）募集について」の箇所掲載されているリンク「分科会・ポスターセッション参加申込フォーム　https://forms.gle/kt6wgnonguJC4gnj9」または右QRコードからお進みのうえ必要事項を入力ください。

⬇

②ダウンロードした「抄録原稿」をご記入のうえ、メールにて大会事務局へお送りください。

E-mail：grouphometaikai@gmail.com

⬇

③大会自体への参加申込がまだの方は、下記ＵＲＬよりお進みのうえ参加申込登録を行ってください。

参加申込専用サイト：https://www.mwt-mice.com/events/ninchisyohyogo2025/

⬇　**★令和７年８月13日（水）必着（※抄録原稿も同日必着となります）**

④発表の採択の可否につきましては、令和７年９月上旬頃までに、ご案内させていただきます。

＊当日の発表時間や会場などの詳細につきましては、10月中旬頃を目途に別途ご案内させていただきます。
＊**発表の採否につきましては、大会テーマ、趣旨に沿った選考をさせていただきます。発表の採否、時間、会場などにつきましては、大会実行委員会にご一任願います。**
＊発表された演題は第27回日本認知症グループホーム全国大会演題表彰の対象になります。

抄録原稿について

抄録原稿の提出について

・分科会発表・ポスターセッションの抄録は、大会要覧に掲載し分科会参加者に配布いたします。発表者は全員必ず下記の要領に従い準備していただくようお願いいたします。

・分科会発表・ポスターセッションのいずれも抄録原稿は必ず提出してください。

●抄録の様式と申込方法

大会サイトへ進み、「演題発表（分科会発表・ポスターセッション）募集について」の箇所掲載されている「抄録原稿様式」をダウンロードしていただき、E-mailにて大会事務局へお送りください。

大会サイト　https://www.ghkyo.or.jp/user-rights/competition

①上記の大会サイトへ進み、「演題発表（分科会発表・ポスターセッション）募集について」の箇所掲載されている「抄録原稿様式」をダウンロードしてください。

⬇

②**下記の注意事項**を参照のうえ作成いただき、E-mailにて大会事務局へお送りください。

E-mail：grouphometaikai@gmail.com

★令和７年８月13日（水）必着（必ず事前に発表申込登録と大会参加登録を行ってください）

抄録の書き方

・抄録原稿は抄録原稿見本（P11）を参考にルールを守って作成して下さい。
・抄録原稿は提出いただいた原稿をそのまま使用します。
・抄録は１演題１ページとし、様式の変更は不可とします。
・フォントはMS明朝体とします。
・見本のように「演題」を16ポイント下線付き、「副題」を13ポイント、「都道府県名・市町村名」・「施設名」・「職種・発表者」・「共同研究者名（いる場合）」をそれぞれ12ポイントで、必ず見本どおりの位置に記載してください。
・取り組みと最も関係のあるキーワードを必ず３つ、重要度順に記載してください。
・本文は10ポイントで記載し、２段で段組みし、一行を全角23文字とします。また行数は32～39行（全部で約1,500字～約1,800字）で構成してください。もし図表を入れる場合も必ずこの範囲で収めてください。
・本文は見本のように、原則として（取り組み課題）（倫理的配慮）（具体的取り組み）（活動の成果と評価）（今後の課題）（参考文献）等で構成し、これらの見出しを見本のように左寄せで入れてください。
・タイトルは、発表の内容を表すものにしてください。「〇〇さんから教わったこと」など抽象的で内容を示さないものは控えてください。
・「演題発表」および「抄録の書き方」のヒント動画を用意しています。
下記URLまたは右QRコードからご覧ください。

〇抄録の書き方　https://x.gd/pK8sZ　　〇演題発表　https://x.gd/Rp799

発表について

発表の方法

・発表時間は、一人当たり10分（準備・発表）です。
・発表の研究や取り組みは完成したことや成果の出たものにかかわらず、結果の出なかったもの、失敗したこと、解決できないことでもかまいません。発表の課題が全国の仲間も抱えている事案なら、ともに悩み努力している人がいることを知り、取り組んでいる過程を共有するだけでも、その後の活動の大きな支えとなるでしょう。
・発表は、パワーポイントを用いて説明を行うことを原則とします。
・発表用のパソコンは、事務局で準備します。**発表用データの提出方法については、発表申込みいただいた方に別途ご案内申し上げます（パワーポイントデータは11月上旬頃にご提出いただきます）。**
・パワーポイント資料は基本参加者にPDF公開をいたしますので予めご了承ください。ご家族・ご本人などからPDF配布が認められないスライドが含まれている場合は、「配布用」と「発表用」スライドの2種類をご提出ください。
・本大会で使用する発表用パソコンのOSは、Windows10～Windows11です。
・データは、Windowsで作成した、Microsoft PowerPointファイルとします。Macintoshには、対応しておりません。
・**ページ設定でスライドのサイズ指定を「画面に合わせる（4：3）」にして作成してください。**
・スライドは、目安として10枚程度とします。
・発表者は、演台に設置していますキーボード、マウスで操作していただきます。
・発表者は、制限時間を守り、円滑な進行に協力してください。

ポスターセッションの発表
・ポスターセッションの発表時間は、10分（準備・発表）です。
・ポスターの規格は、縦120cm、横90cmです。
レイアウトは自由ですが、タイトル「演題名（副題を含む）、都道府県名、施設名、職種および発表者名」は必ず明記してください。詳細は、ポスターディスプレイ例（P12）を参照してください。

参加者と共有しやすいスライドの作り方について

・通常プレゼンテーションで使用されるスライド数は1分1枚が標準とされています。発表時間が10分の場合は、スライドは10枚程度が目安となります。
・発表に使用するスライドは、会場の出席者に見てもらい理解を深めるためのものです。見えないような小さい字や表は無意味ですし、参加者の皆さんにとっても残念なものです。また、じっくりと読んでやっと理解するものではなく、目で見て一瞬で理解できるよう、長々とした文章ではなく、口頭発表の概要を簡潔に箇条書きで表現してください。説明の全てを盛り込もうとすると、かえって理解の妨げとなります。
・そのページのタイトルを一回り大きな文字で一行目に記載し、その下の文章は10行以内くらい、タイトルは、38ポイント以上、スライドの中の文字は24ポイント以上が目安です。
・表やグラフは読み取るまでに多くの時間が必要となるので、表やグラフの多用は避けてください。表やグラフを用いる場合は、表内の字などが十分な大きさになるように注意してください。
・演題に直接関係ない環境紹介や施設紹介だけを目的とするようなスライドは、必要ありません。

ポスターの作り方について

・ポスターセッションで使用するポスターの規格は、縦120cm、横90cmです。
・レイアウトは自由ですが、タイトル＜演題名（副題を含む）、都道府県名、施設名、職種及び発表者名＞は必ず明記して下さい。詳細はポスターディスプレイ例（P12）を参照してください。
・ポスターは当日会場までご持参ください。

抄録原稿見本

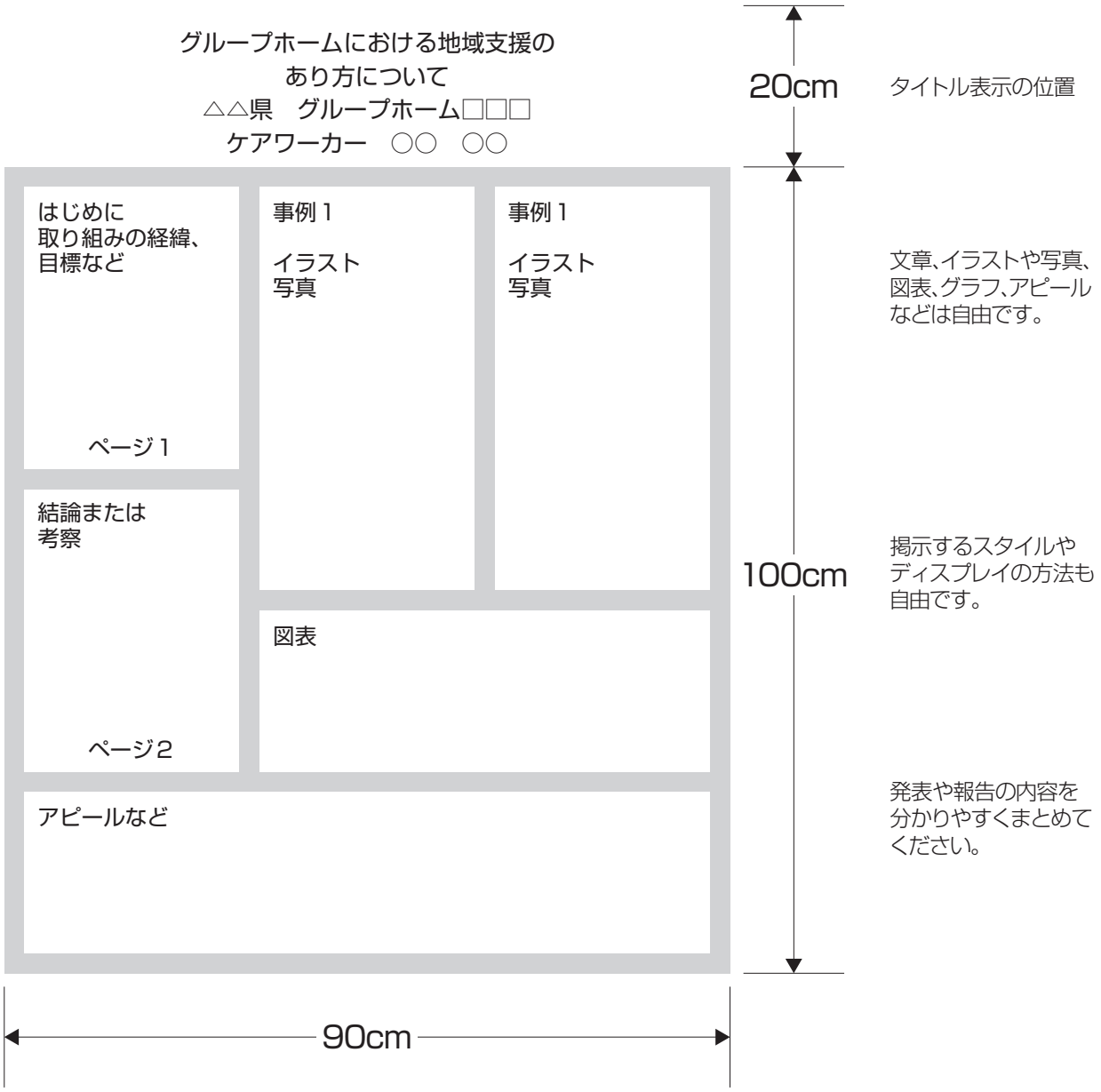
この領域は事務局使用 縦5行×横12文字	演　　題
キーワード1 キーワード1 キーワード1	副　　題
都道府県･市町村名	ふりがな 種　別･施設名
ふりがな 職　種･発表者名	共同研究者名(いる場合)

今回の発表の施設またはサービスの概況	施設説明、実施サービス説明等はここに記載。
（取り組んだ課題・はじめに） 今回の取り組みを始めるきっかけとなった状況や、抱えていた課題を具体的に記載。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ （倫理的配慮） 調査協力、研究発表に際し、利用者・家族に説明し、承諾を得ている旨記載。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ （具体的な取り組み） 問題解決のための取り組みの具体的な内容（対象者、その割合と理由、取り組みの具体的な手法、取り組み時期や期間、取り組みの手順、取り組んだ職員数や構成、必要とした道具や費用など、活動成果を出すポイントになった点）を記載。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ （活動の成果と評価） 今回の取り組みの成果を具体的に示して記載。 また、成果や取り組みに対するご利用者の反応、自己評価（うまくいった、失敗だった、この様な所が足りなかった）なども記載。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ （今後の課題・考察・まとめ） 今回の取り組みの成果を踏まえ、今後さらにどのような取り組みを行うかを記載。 （参考・文献など）

※発表を補足する資料などがある場合には、発表者において御用意下さい。

ポスター見本

ポスターのディスプレイ例



※上記のディスプレイ例はあくまでも見本となります。

※ポスターの掲示は大会1日の12月３日（水）９時から可能となります。可能な限り大会の２日間を通して掲示いただきたく、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

≪大会参加・意見交換会・昼食・宿泊等のご案内≫

■ 参加のご案内（900名様先着順）

＊大会の参加申し込みについては旅行契約ではございません。

【大会開催日】 令和7年12月3日(水)・12月4日(木)
【大会会場】 神戸国際会議場
【大会参加費】 12,000円(GH協会員事業所職員)
15,000円(協賛団体事業所職員)
17,000円(非会員)
2, 000円(利用者・家族・学生等)

■ 意見交換会(懇親会)のご案内

＊意見交換会については旅行契約ではございません。

【期日】 令和7年12月3日(水) 19:00～21:00
【会場】 神戸ポートピアホテル 地下1階 偕楽
【費用】 13, 000円 【フリードリンク付】
【定員】 400名様(先着順)

■ 昼食お弁当

＊お弁当については旅行契約ではございません。

【期日】 令和7年12月3日(水) ・12月4日(木)
【費用】 各日1,500円(税込) お茶付き

＊当日の販売はございません。
＊会場周辺の飲食店には限りがございますので、お弁当の事前申込をお勧めいたします。

■ 観光オプショナルツアー

（名鉄観光サービス株式会社神戸支店が企画・実施する募集型企画旅行です）

◆12月4日(木) 【A:神戸の★夜景満喫★ツアー】≪日帰り≫

【詳細】阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に伝え、防災・減災の大切さを学ぶ「人と防災未来センター」へ。
さらに神戸のシンボルともいえる「ポートタワー」、神戸港で人気の「コンチェルト」でナイトクルーズ体験。

国際会議場 15:30 ＝＝＝＝＝（貸切バス） 人と防災未来センター(ご見学) 16:00～17:20 ＝＝＝＝＝ ポートタワー(夜景を鑑賞) 17:50～18:30
＝＝＝＝＝ ナイトクルーズ(コンチェルト) 下船後自由解散 19:15～21:00

ご旅行代金:お一人様 19, 800円(税込)

募集人数 :40名(最少催行人数25名) 添乗員:同行いたします
≪旅行代金に含まれるもの≫貸切バス料金、入場料、夕食代金、添乗経費 ≪旅行代金に含まれないもの≫旅行傷害保険代金、夕食のドリンク代

◆12月5日(金) 【B:世界文化遺産国宝姫路城と酒蔵見学ツアー】≪日帰り≫

【詳細】日本で初めて世界文化遺産に登録され、木造建築の最高傑作と世界から高い評価を受ける「姫路城」と姫路市の
「灘菊酒造」にて酒蔵のご見学と酒蔵ならではのお食事をご提供いたします。

神戸市役所(三宮)付近 9:00 ＝＝＝＝＝（貸切バス） 姫路城(ご見学 ＊専用ガイド付き) 10:30～12:10 ＝＝＝＝＝ 灘菊酒造(酒蔵見学と昼食) 12:30～14:00
＝＝＝＝＝ 姫路駅(途中下車可) 14:10 ＝＝＝＝ 神戸市役所(三宮) 15:30 ＝＝＝＝新神戸駅 16:00着予定

ご旅行代金:お一人様 13,800円(税込)

募集人数 :40名(最少催行人数25名) 添乗員:同行いたします
≪旅行代金に含まれるもの≫貸切バス料金、入場料、昼食代金、添乗経費 ≪旅行代金に含まれないもの≫旅行傷害保険代金、昼食のドリンク代

■ 宿 泊 の ご 案 内

【取扱期間】　令和7年12月2日(火)～12月4日(木)　1泊又は2泊
【旅行代金】　1泊朝食又は素泊り・税金サービス料込(お一人様料金)
ホテルによって食事条件が異なります
【旅行代金に含まれないもの　昼食代、夕食代　駐車場代等個人的性質の諸費用】
【最少催行人員】1名様より　【添乗員】同行いたしません
【スケジュール】ご宿泊地までは各自お越しください。

＊このご旅行（宿泊）は名鉄観光サービス(株)神戸支店が取扱う募集型企画旅行です。

1日目	自宅　＝(各自にて)＝　各宿泊施設	食事	ご提供なし
2日目	自宅または各宿泊施設　＝(各自にて)＝　宿泊施設	食事	朝食または食事なし
3日目	各宿泊施設　＝(各自にて)＝　自宅	食事	朝食または食事なし

地図記号	ランク	施設名	部屋タイプ	朝食	お部屋の提供 12/2(火)	お部屋の提供 12/3(水)	お一人様あたりの旅行代金(1泊あたり)	各最寄り駅よりアクセス
①	A	神戸ポートピアホテル	禁煙シングルユース(ツインまたはダブルのお任せ)	あり	○	○	23,000円	会場の隣(懇親会会場)
②	B	ホテルパールシティ神戸	禁煙喫煙お任せ シングルユース(ツイン)	あり	×	○	19,000円	会場より徒歩2分
③	B	アリストンホテル神戸	禁煙シングルユース(ツイン)	あり	○	×	16,000円	会場より徒歩2分
④	B	神戸三宮東急REIホテル	禁煙シングル	あり	○	○	16,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩3分
⑤	B	相鉄フレッサイン神戸三宮	禁煙シングル	あり	○	○	16,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩4分
⑥	B	コンフォートホテルERA神戸三宮	禁煙シングル	あり	○	○	15,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩6分
⑦	C	アパホテル神戸三宮駅前	禁煙シングル	あり	○	○	13,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩10分
⑧	C	アパホテル神戸三宮	禁煙シングル	なし	○	○	12,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩5分
⑨	C	ホテルサンルートソプラ神戸	禁煙シングル	あり	○	○	12,000円	ポートライナー「貿易センター駅」より徒歩2分
⑩	C	神戸三宮ユニオンホテル	禁煙シングル	あり	○	○	12,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩11分
⑪	C	グリーンリッチホテル神戸三宮	禁煙シングル	あり	○	○	12,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩8分
⑫	C	東横INN神戸三宮駅前	禁煙シングル	あり(無料朝食)	○	○	12,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩5分
⑬	C	東横INN神戸三宮駅東	禁煙シングル	あり(無料朝食)	○	○	11,000円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩12分
			喫煙シングル	あり(無料朝食)	○	○	11,000円	
⑭	D	サンサイドホテル神戸三宮	禁煙喫煙お任せ シングル	あり(軽食)	○	○	9,900円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩6分
⑮	D	グリーンヒルホテルアーバン	禁煙シングル	なし	○	○	9,900円	ポートライナー「三宮駅」より徒歩12分

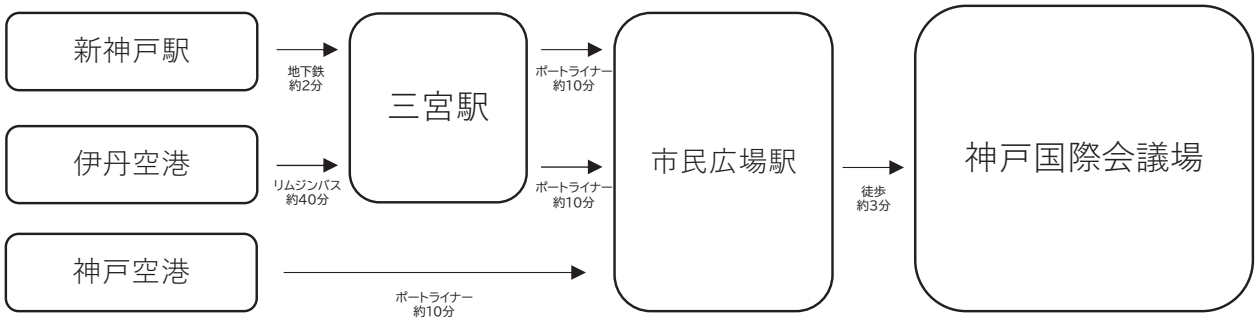
航空券およびJR券と合わせての手配ご希望の方は、
名鉄観光サービス㈱神戸支店までご相談ください。

■会場・ホテル案内図

■ポートライナー市民広場駅（大会会場）/ポートライナー三宮駅周辺

⑦はポートライナーまで徒歩約10分
かかりますが飲食店が多いエリアにございます。

■アクセス



■ 参加申込みについて

下記インターネットサイト（名鉄観光サービス株式会社 神戸支店）よりお申込みください。

◆大会参加等のお申込

https://www.mwt-mice.com/events/ninchisyohyogo2025

参加登録のお申込み期間　：令和７ 年６月１８日（水）～ １０月３１日（金）

お支払い期限　：令和７ 年１１月１２日（水）

参加券ダウンロード　：令和７ 年１１月２１日（金）以降

↓QRコードまたはURLから
お申込ください

■専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに参加登録完了のご案内が配信されます。
注1：参加申し込み完了後、翌営業日を過ぎても申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス（株）神戸支店まで必ずご連絡ください。申込完了メールでは、参加費振込についてご案内しております。
注2：お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、「@mwt.co.jp」ドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。

■参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。
■締切日：令和7年10月31日（金）までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
■締切日以降の変更・取消は、専用サイトTOPページの「お問い合わせ」または専用アドレスへご連絡下さい。
■マイページより予約内容・請求書をご確認いただけます。
■お振込みは銀行振込のみになります。マイページより請求書を出力しお手続きください。

■ 取消について

■大会参加費、資料代（大会参加費無料の方）の入金後の返金はできませんのでご了承ください。

■旅行契約の解除
お客様は下記の取消料をお支払いいただくことにより、旅行契約を解除することができます。
なお、取消日とは弊社の営業日・営業時間内に旅行契約を解除する旨をお申し出いただいた日のことです。

	旅行開始日から起算して11日前まで	旅行開始日から起算して利用日の10日前から
意見交換会（懇親会）昼食お弁当	無料	100%

	旅行開始日前日から起算して21日前まで	旅行開始日前日から起算して20日～8日前まで	旅行開始日前日から起算して7日～2日前まで	前日	当日	無連絡不参加旅行開始後の取消
宿泊	無料	20%	30%	40%	50%	100%

	旅行開始日前日から起算して11日前まで	旅行開始日前日から起算して10日～8日前まで	旅行開始日前日から起算して7日～2日前まで	前日	当日	無連絡不参加旅行開始後の取消
オプショナルツアー	無料	20%	30%	40%	50%	100%

■ご旅行条件(要約)

※この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。

この旅行は、名鉄観光サービス㈱神戸支店(以下「当社」といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終日程表)及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

- **申込の方法と契約の時期**
  (1)旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に契約が成立します。電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続をお願いします。
  (2)申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。
  (3)団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。
- **申込金・旅行代金のお支払い**
  (1)申込の際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。
  30,000円未満…… 5,000円以上旅行代金まで
  30,000円以上60,000円未満…… 10,000円以上旅行代金まで
  60,000円以上…… 20,000円以上旅行代金まで
  (2)残金は旅行開始日の前日からさかのぼって21日前にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。
- **旅行代金に含まれるもの**
  (1)旅行日程に明示された交通費、宿泊費、食事代、観光料金及び消費税等諸税。
  (2)上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。
- **取消料**(1)お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

	旅行開始日前日から起算して 21日前まで	旅行開始日前日から起算して 20日～8日前まで	旅行開始日前日から起算して 7日～2日前まで	前日	当日	無連絡不参加 旅行開始後の取消
宿泊	無料	20%	30%	40%	50%	100%

上記の表は(募集型企画旅行契約・宿泊と交流会)に基づいた取消料です。
※変更・取消に関しては弊社が確認できた時点が対象日となります。
※変更・取消により、ご入金額との差額が生じた場合は、解除翌日より7日以内にご指定の銀行口座へお振込みいたします。
※ただし原則、大会期間中のご返金はいたしかねますのでご了承願います。

- **宿泊についての旅行条件となります。**
- **特別補償** :お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。
- **旅程保証** :当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行の部第29条別表左欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払いいたします。
- **旅行業務取扱管理者** :**旅行業務取扱管理者は、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく下記の取り扱い管理者にお尋ねください。**
- **基準日** :この旅行代金は2025年6月1日現在の運賃・料金を基準としております。

■個人情報の取扱について

名鉄観光サービス㈱は、お申込みの際ご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや、宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただく他、必要な範囲で当該機関、大会主催者に提供いたします。それ以外の目的では利用いたしません。
※上記の他、当社の個人情報の取扱に関する方針については、当社のホームページにてご確認ください。
個人情報保護方針、個人情報保護の対応について http://www.mwt.co.jp/info/kojinjohohogo.shtml

お問い合わせ・お申込み連絡先・旅行企画・実施

旅行業公正取引協議会会員　一般社団法人日本旅行業協会

観光庁長官登録旅行業第55号
一般社団法人日本旅行業協会 会員

名鉄観光サービス株式会社　神戸支店

〒650-0032　神戸市中央区伊藤町121　神戸伊藤町ビル2階
TEL:078-321-5005　FAX:078-321-5019
メールアドレス:ninchisho2025@mwt.co.jp
担当:西村・二宮・礒野
営業時間:10:00～17:00(土・日・祝日除く)
総合旅行業務取扱管理者　邑脇　雅人　　関営国25-102

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

MEMO

日本認知症グループホーム協会事務局
〒160-0015
東京都新宿区大京町23-3　四谷オーキッドビル8F
TEL：03-5366-2157　FAX：03-5366-2158